

## □事業の柱と主要事業の概要

### I 地域経済活性化、会員企業の経営支援

#### A 「大阪賑わい創出プラン」第2次アクションプランに基づく戦略的・先導的具體事業の推進

##### 1. 地域経済を牽引するエンジン産業の振興

###### (1) 新しいモノづくり産業

###### 【モノづくり関連企業が持つ潜在的なシーズの掘り起こしとビジネス化の支援】

###### ①情報家電ビジネスの振興

国内外の企業による新技術やビジネス提案を、大阪・関西の大手家電・IT・通信関連企業につなぎ、新商品開発を促進するため、「情報家電ビジネスパートナーズ」を運営する。また、IT関連の最先端技術の幅広い分野での活用を促進するため、「DCPビジネス・フォーラム」を引き続き開催する。情報家電分野で優れた技術を持つ大阪・関西のベンチャー企業を国内外にPRする「DCPベンチャー認定事業」では従来の支援に加えて大商の海外ネットワークを活用し、認定された海外志向の中小企業の海外展開を支援する。

###### ②モノづくり企業の技術開発・経営改革の支援

中堅中小製造業のモノづくりの高度化に向け、「モノづくり企業革新化フォーラム」を運営し、最新のモノづくり経営・技術情報を提供するとともに、モノづくりの現場での特定課題の解決に向けたワーキング・グループ活動を行う。

###### 【裾野の広い「環境貢献型モノづくり産業」の振興】

###### ③環境貢献型モノづくり産業の振興

オフィスビル、工場・店舗等におけるCO<sub>2</sub>排出量を削減することを目的に、ESCO (Energy Service Company) 事業者とメーカーが省エネ・創エネ機器を共同開発するプラットフォーム「MoTTO省エネ・創エネOSAKA」を構築・運営する。

## (2) ツーリズム産業（集客・観光）

### 【大阪独自の都市型ツーリズム産業の振興のための諸施策の一体的推進】

#### ①都市型ツーリズムの振興

ホスピタリティあふれるボランティアガイドによる「まち歩き」を通じ、大阪独自の歴史的建造物や住民とのふれあいなどの地域資源を生かした滞在型ツーリズムの振興を図る。また「大阪ナイトカルチャー事業」により、夜型観光・滞在型観光市場の拡大を図るとともに、同事業の担い手を育成する。さらに、中国等の旅行会社を招待して大阪の観光スポットを紹介し、大阪への団体観光旅行の企画を促進する。

#### ②ツーリズム産業振興に向けた要望・提言と観光・コンベンション振興団体との連携強化

大阪府・大阪市・大阪観光コンベンション協会等との連携を強化し、「コミュニティ・ツーリズム」「ナイトカルチャー」「産業観光」など大阪の多様な観光資源を生かした独自の都市型ツーリズムのあり方を探るとともにその推進を図る。

#### ③大阪「食彩」ブランドの構築

大阪固有の食のブランドアイデンティティーの確立を目指し、関連団体などと「『食の都・大阪』推進会議」を運営するとともに、「カウンター料理PR事業」「大阪『新・和の料理』提案事業」「若手料理人独立支援事業」等を推進する。

#### ④映画コンテンツ産業の振興とロケーション誘致活動の強化

大阪での映画企画・制作の促進や、ロケーションの積極的受け入れを行うとともに、韓国などアジア諸国からのロケ誘致に注力する。また、ロケに適した環境づくりを行うために、撮影技術者OBらによる「登録サポーター（仮称）」を設置し、映像関係者からの問い合わせにきめ細かな対応を行う。

#### ⑤なにわなんでも大阪検定の実施

大阪に関する正しい知識を広めるとともに、大阪を愛する機運を醸成するため、「なにわなんでも大阪検定」を実施する。また、「なにわなんでも大阪検定」を多くの方に受験していただくため、大阪府・大阪市・大阪観光コンベンション協会などと共同で、講座・講習会、まち歩き等の関連事業を実施する。

### (3) ライフサイエンス産業

#### 【北大阪での「創薬」「医療機器開発」クラスターの早期形成】

##### ①北大阪バイオクラスターの形成

革新的な医療機器開発を促進するため、大阪府バイオヘッドクォーター・国立循環器病センター・大阪大学・近畿経済産業局などと協力し、北大阪地域に産学医共同開発拠点の整備を促進する。同地域と国内外のクラスターとの連携を強化し、ライフサイエンス分野の企業や研究機関のさらなる集積を目指すほか、同地域で医療機器開発を促進するための仕組みの充実を、各方面に働きかける。

##### ②バイオ情報ハイウェイ第Ⅱ期構想の推進

大阪・関西をライフサイエンス産業の一大拠点とするため、「バイオビジネスコンペJAPAN」「関西バイオ推進会議」「大阪圏ライフサイエンス推進協議会」など「バイオ情報ハイウェイ第Ⅱ期構想」に盛り込まれたプロジェクトを推進する。

#### 【企業の医療ビジネスへの進出促進】

##### ③次世代医療機器産業化の推進

大学・研究機関・医療機関などと企業が具体的な医療機器開発を行う「次世代医療システム産業化フォーラム」を引き続き実施し、幅広い分野の企業の医療ビジネスへの進出を促進する。

##### ④創薬関連知的財産権の活用促進

大手製薬メーカーや、国内外の大学・研究機関・ベンチャー企業の間で、各々が保有する特許の使用許諾・売却のマッチングを行うネット上の取引市場「創薬特許マーケット」の運営に加え、実際の面談マッチングも随時設定する「創薬シーズ・基盤技術アライアンス・ネットワーク事業」を実施する。

## 2. 大阪経済の活性化を実現するための重点テーマへの取り組み

### (1) 企業や研究機関が集積する「大阪」

#### 【国内外からの企業誘致実績の拡大】

##### ①国内外からの企業誘致の推進

「大阪外国企業誘致センター(O-B I C)」において、先端企業が集積する大阪湾ベイエリア地域を中心に、アジア地域のビジネス拠点としての大阪をアピールするとともに、マッチング事業の強化により、海外企業の新規進出および国内他地域からの進出促進に取り組む。

##### ②バイオ関連の国際連携の促進

戦略的な企業・研究機関の誘致を進めるため、「国際クラスター連携委員会」「海外バイオセミナー・商談会」などの開催・運営を通じ、国内外の企業・大学・研究機関の連携を促進するとともに、「北米バイオ視察団」の派遣などを通じ、海外の有力バイオ関連クラスター（米国・欧州など）との連携を深める。

### (2) 起業家に選ばれる「大阪」

#### 【ベンチャーとエンジェルとのマッチング促進などによる起業件数の拡大】

##### ○ベンチャーの起業・成長支援

成長期待の高い優良ベンチャー企業を発掘し支援する「大商EVEシステム」、個人投資家からの資金面でのサポートを促す「棧ネット」、事業計画の策定・発表訓練を集中的に行う「ベンチャーキャンプ」、大阪証券取引所との共催によりベンチャー企業の成長や新規株式公開を支援する「だいしょうベンチャークラブ」を連携させながらベンチャー支援を行う。

### (3) 地域商工業に活力があふれる「大阪」

#### 【サービス産業の生産性向上への取り組み支援】

##### ① サービス産業のイノベーション促進

サービス産業の経営革新を支援するため、製造業との連携や生産管理ノウハウの導入を検討する「関西サービス・イノベーション創造会議」を運営し、サービス産業の課題解決に資する技術シーズを基にしたワーキング・グループやビジネスモデル発表会を開催する。

#### 【個性あるライフスタイルの発信と関連産業の活性化】

##### ② ライフスタイル関連産業の活性化と人材育成

ファッション・アパレルをはじめとするライフスタイル関連産業の振興と将来のファッション業界を支える幅広い人材の発掘・育成を図り、大阪から新たなファッション、ライフスタイルの情報発信を行う。

#### 【企業のビジネス機会拡大、商店街・個店・まちの活性化人材の育成支援】

##### ③ 地域商業の活性化支援

商店街活性化における5つの課題（財源確保、人材育成・交流、地域資源活用、地域連携促進、地域課題解決）を解決するため、「商店街賑わいプロジェクト」を実践するとともに、全国の商店街の活性化事例等を大阪の商店街関係者に紹介し、あわせて商業者間の交流を促す「商店街フォーラム大阪」を開催する。また、「大阪流通業界の近未来予想調査研究」を実施し、百貨店の新規出店や大規模増床がもたらす経済波及効果等を予測し、会員等に情報を提供する。

##### ④ ザ・ビジネスモールによる企業の商取引拡大支援

本会議所が中心となって運営する国内最大規模の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」のPRを行い、利用をさらに促進し、中堅中小企業の販路開拓を支援する。

##### ⑤ 公共サービスの民間開放促進による企業のビジネス機会拡大

公共サービスの民間開放促進による企業のビジネス機会の拡大のために、大阪市に対しては、本年度中に対象業務を選定し、平成22年度には公共サービスの民間開放が始まるように働きかける。また、本年度、対象業務が一気に広がる大阪府に対しては会員企業向けに、事業提案の募集に関する説明会を行う。

#### 【支部を中心とした中堅中小企業に対する経営支援活動の充実】

##### ⑥ ビジネス・ホームドクターとしての相談機能の強化

経営指導員による巡回・窓口相談を実施するとともに、他の中堅中小企業経営支援事業（「専門相談」「地域力連携拠点事業」「大阪府中小企業再生支援協議会」「非公開企業のM&A市場」「エキスパートバンク」「新現役チャレンジ事業」等）との連携強化を通して、相談指導内容の質的向上を図る。

## (4) 都市のプレゼンスと求心力の高い「大阪」

### 【道路・港湾・鉄道も含めた都市インフラ全体の整備促進】

#### ①関西国際空港全体構想の促進

航空貨物施設をはじめとする二期島整備など、関西国際空港全体構想の実現のため、地元自治体などとの連携を強化し、政府・関係機関に対する要望活動や支援協力要請に共同で取り組む。また、関西国際空港の集客・利用促進や国内外航空会社へのプロモーションに注力する。

#### ②集客重点地域(ミナミなど)の整備・活性化

放置自転車問題の解決、自転車との共生・乗車マナー向上を目指し、ミナミにおいて民間駐輪場を活用した不法駐輪減少のための活動を推進する。

#### ③道路・港湾等の都市インフラ整備の促進

大阪・関西の持続的発展に不可欠な道路・港湾などの都市インフラ整備を促進するため、地域の意見を反映した要望活動を精力的に行う。特に阪神高速淀川左岸線延伸部の早期着工に力点を置いた要望活動を展開する。

## (5) 美しいまち、安全で安心して過ごせる「大阪」

### 【まちの景観や治安維持・向上活動と、地域における自主的取り組みの定着】

#### ①安全・快適なまちづくりの推進

ミナミ活性化協議会を中心に、ミナミ中心街活性化策の検討を行う。また、安全・安心のまちづくりに取り組むため、ミナミにおける風俗営業規制条例の強化、テナントリーシングのあり方検討など、環境浄化活動を支援し、中心繁華街の再生を促進する。

#### ②水都大阪の再生推進

「水都大阪2009」の各種プログラムの実施を支援する。また、東横堀川水辺再生協議会（e-よこ会）の活動などを通じ、大阪市内の水の回廊（堂島川、東横堀川、道頓堀川など）の水辺活性化の促進・景観向上に引き続き取り組む。

### 【地域の活性化に向けた、民主導のコミュニティー・ビジネス支援】

#### ③コミュニティー・ビジネスの支援

地域の資源を生かしながら、社会的課題に取り組むコミュニティー・ビジネスを振興するため、大阪NPOセンターと共同で「CB・CSOアワード」を実施し、まちおこしや地域の活性化、雇用の創出に貢献する。また、NPO支援のため、企業とNPOとの事業マッチングを行う。



## (6) 明日の産業を担う人が育つ「大阪」

### 【キャリア教育の一層の推進による健全な職業観の養成】

#### ① キャリア教育の推進支援

「大阪キャリア教育支援ステーション」の活動を引き続き支援し、小中高生の「生きる力」育成につながる職業観・勤労観を涵養するとともに、「キャリア教育啓発セミナー」などを通じて企業や地域社会全体に対する啓発を行う。

#### ② 小・中学生の企業家精神の高揚

大阪企業家ミュージアムのコンテンツの充実を通じて入館促進を図るとともに、企業家精神・職業観の養成など人材育成事業を展開する。また、小・中学生に企業家精神を効果的に伝えるため、「大阪企業家ミュージアム」の展示企業家の事績などをわかりやすく紹介する冊子等を制作する。

### 【若年層のモノづくりへの関心喚起による、モノづくり人材の育成】

#### ③ モノづくり人材の育成

モノづくり人材の育成と中堅中小製造業の活性化のため、大阪市内の工業高校を対象に、中堅中小企業の魅力を学生が体感する機会として「中小製造業のモノづくり人材育成支援事業」を実施する。また、子どもの理科離れを防止するため、興味・関心を引き出す実験や、現実の社会での応用例などを企業などの協力を得て紹介する「理科教育支援事業」を実施する。

## (7) 東アジアが注目する「大阪」

### 【東アジア圏との交流促進・支援策の強化】

#### ①東アジア地域の企業間交流の推進

「大商国際ビジネスサイト」により海外取引情報掲示板を整備・運用し、我が国の中小企業と東アジア圏とのビジネスを支援する。また、東アジアの有望企業の対日進出を促進するため、同企業の経営幹部を招聘し、大阪のビジネス環境への理解を深める「東アジア企業家交流プログラム」を実施する。

#### ②東アジア地域との環境・省エネビジネス支援

急速な工業化が進む一方で環境対策が立ち遅れている中国などのアジア諸国に対し、「大商国際ビジネスサイト」を通じて在阪企業の公害防止機器、省エネルギー・環境対策関連技術の情報提供を行い、ビジネスチャンス拡大を目指す。

#### ③中国ビジネスの支援

在阪企業の対中ビジネスに関するコンサルティング、セミナー・商談会などを行う「中国ビジネス支援事業」を推進し、変化の激しい中国ビジネスの情報をタイムリーに提供する。また、「2009 関西財界訪中団」を派遣し、中国政府首脳らとの一層の交流強化を通じて、両国・地域のさらなる緊密化を図る。

### 【広域的な海外諸国との交流促進・支援策の強化】

#### ④新興国市場向けビジネスの支援

インド・ベトナム・タイ・ロシア・東欧・中東など、中堅中小企業では直接情報の入手が難しい新興国・地域の最新ビジネス情報を提供するため、「新興国市場研究会」を引き続き運営する。